

2023年度私学経営アカデミー科目の概要

(2022年11月現在)

分類	科目名	授業時間数	講義テーマ	内容
必須	私学経営原論	12コマ (18時間)	私学の組織特性	学校法人と一般的な財団法人等の違いを見つめ私学の組織特性を明らかにする
			私学法制	私学組織を規定する法制度について論ずる
			私学法制演習	私学を巡る法的紛争について事例をあげ学ぶ
			私学経営原論(1)(2)	明確な学校方針に基づくマネジメントについてディスカッションする
			大学におけるIR	政策形成や意思決定のエビデンスとなる調査研究(IR)の手法を学ぶ
			私学経営分析(1)(2)	効果的な私学経営に関するケーススタディについて考察する
			私学経営提案演習(1)(2)	私学経営のデザインを考え共有する
			私学の経営再建	私学における経営危機への対応について学ぶ
			進学校の教育	進学校における私学経営の特色について学ぶ
必須	組織マネジメント1	12コマ (18時間)	マーケティング(1)(2)	私学経営のためのマーケティングの基本と学校経営の応用
			経営論(1)(2)	学校法人のガバナンスについて
			人的資源管理論(1)(2)	企業が期待する人材、現代人の職業観について考察する(組織マネジメント)
			組織分析評価(1)(2)	SWOT分析・学校経営品質評価とは
			リーダーシップ論(1)(2)	多様な場面で考えられる優れたリーダーシップのあり方とは
			FD文教政策の見通し(1)(2)	これからの大学教員に求められるFDという能力開発の方向性を学ぶ
必須	組織マネジメント2	12コマ (18時間)	コンプライアンス	学校法人の危機管理について弁護士による解説
			ハラスメント・ストレスマネジメント	学校法人のハラスメントについて弁護士による解説
			女性教職員のキャリア形成	女性教職員のキャリア形成にかかる取り組みについて
			クレーム対応ケーススタディ	「教育裁判」事例を交え、保護者対応や予防策を学ぶ
			量的・質的研究演習	数字で測定できない教育(政策)の測定方法を学ぶ
			エビデンスに基づく政策形成	政策決定の根拠となるエビデンスデータの活用と効果検証
			LMSによるデータ共有	「ビックデータの活用」「デジタル教材」などについて学ぶ
			政策提案・論文作成(1)(2)	政策提案を行う際に必要となる論文作成の課題設定方法と制作技術を学ぶ
			政策提案総合演習	最終論文を意識した講義。「政策提案・論文作成(1)(2)」の内容を更に深める
			海外教育事情(1)(2)	海外の教育現場で起きている事象を見つめ、そこから日本の教育を振り返る
必須	カリキュラム・マネジメント	12コマ (18時間)	UbD(逆向き設計)理論編	主体的かつ対話的な深い学びの場を創造していく手法を理論的に学ぶ
			UbD(逆向き設計)実践編	主体的かつ対話的な深い学びの場を創造していく手法を実践を通して学ぶ
			入試改革と高大接続	人口減少が続く日本社会の将来を担う若者を育てるための高大接続の在り方
			高大接続事例演習	効果的な高大接続の制度について海外事例と比較し考察する
			AIと教育改革	AIの進化は教育にどのようなインパクトを与えようのか解説
			グローバル教育の動向	グローバル化の時代における留学の最新動向と私学経営における留学の意義
			特別支援教育とユニバーサルデザイン	認知しやすい障害のみならず発達障害等認知しにくい障害の支援について
			組織運営におけるアクティブラーニング	変わりゆく環境の中で私学に求められている教育的ニーズについて
			LMS(1)(2)(3)(4)	eラーニングの実施に必要な学習教材の配信など、統合管理する学習システム
必須	ファイナンス・マネジメント	16コマ (24時間)	資産配分論(1)(2)	日本の教育資源配分や教育費支出の特異性に触れる
			大学におけるデータサイエンスの活用	ビックデータ時代における大学教育改革の基盤としてデータサイエンスを定義します。
			財務分析	実際の財務諸表の読み込み演習を通して、財務分析を行う能力を養成
			ファイナンス・マネジメント(1)(2)(3)(4)	私立学校会計の仕組とガバナンスおよび、学校債がもつ可能性を論ずる
			統計処理(1)(2)(3)(4)	コンサルタントの提案や直観に頼らない確度の高い政策提案と実践を目指す
			資産運用(1)(2)	自立した資産運用についての知見を獲得することを目指す
			組織分析評価ケースメソッド(1)(2)	組織分析評価のための視点を紹介します。(SWOT,コスト・ベネフィット分析等)
必須	コミュニティ・マネジメント	8コマ (12時間)	コーチング(1)(2)(3)(4)	人材育成の能力をグループワークを通じて育成する
			ポジティブ支援	児童・生徒・学生の望ましい行動を育てる支援方法を学ぶ
			課題政策提案演習	最終論文の作成(例年1月末期限:8000字程度)を意識した講義です。
			QFT	Question Formulation Technique(QFT)の目的やその意義、方法論を学ぶ
			関係づくりのアプローチ	損なわれた関係を築きなおすための修復的な対話やアプローチを学ぶ
必須	ICT利活用	8コマ (12時間)	Eスクール(夏)(秋)	LMSを活用した情報や教材の共有等について演習(自宅学習)
自由 選択	教育政策実習	4コマ (6時間)	(東京)自由民主党 文部科学部会(予定)	教育政策の形成過程を学ぶためのフィールドワーク
		4コマ (6時間)	(京都)京都市教育委員会 (予定)	教育政策の形成過程を学ぶためのフィールドワーク